

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	道路管理・防災ネットワーク検討業務
業務概要	本業務は、道路管理・防災ネットワーク策定などを行う「幹線道路網の管理・保全に関する関東地区協議会」の都県別分科会として、必要な資料を検討作成するものである。この場合、群馬県のみならず隣接する県についてもネットワークの視点から検討を行い、整合性を図るものとする。さらに、道路ネットワークに関するケーススタディとして、一般国道17号と18号の一部について、ネットワーク機能確保のための優先順位などについて検討する。 また、事務所管内において、落石、崩壊等のおそれがあると判断される箇所 の点検方法やその対策に関する留意事項について、当該地域の気象、地質等の特性を熟知した道路防災ドクターによる診断を行い、適切な防災対策の推進に資することを目的とするものである。 分科会資料検討 一式 管理計画ケーススタディ 一式 道路防災ドクター診断 一式
契約担当官等の指名並びにその所属する部局の名称及び住所	分任支出負担行為担当官関東地方整備局高崎河川国道事務所長 前佛和秀 群馬県高崎市栄町6-41
契約年月日	平成19年11月15日
契約業者名	(財)道路保全技術センター
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目6番21号
契約金額(税込)	¥35,175,000
予定価格(税込)	¥35,269,500
随意契約によることとした理由	本業務の実施にあたり、参加者の有無を確認する公募方式により手続きを行ったところ、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者が参加資格条件を遂行できる唯一の契約対象である。 よって、「会計法第29条の3第4項」及び「予算決算及び会計令第102条の4第3号」の規定により、財団法人 道路保全技術センターと随意契約を締結するものである。
業種区分	土木関係建設コンサルタント
履行期間(自)	平成19年11月16日
履行期間(至)	平成20年3月24日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定数量を乗じた額を記載する。